

スイッチング手数料	ありません（換金時と同様の課税上の取扱いとなります。）
信託報酬	純資産総額に対して年率0.89775%（税抜0.855%）を乗じて得た額。また組入れる投資対象ファンドの合計純資産に対し年率1.0%程度の費用を投資対象ファンドにおいてご負担いただきますので、実質的に負担する信託報酬等は年率1.89775%（税込）程度となります。
<p>※その他の費用として、監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、組入れ資産の保管費用・管理費用等を当ファンドにおいて、ならびに投資対象とする外国投資証券において間接的にご負担いただきます。</p> <p>※その他費用は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。</p>	
当ファンドの主なリスクについて	
<p>当ファンドは主として外国株式を実質的な投資対象といたしますので、組入株式の価格変動および為替市場の相場変動により、基準価額は大きく変動します。従って、金融機関の預金と異なり、投資元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込む場合もあります。主なリスクとしては、下記のものが挙げられます。</p> <p>（1）価格変動リスク 当ファンドは、実質的に外国株式を主要な投資対象としますので、当ファンドへの投資には、株式投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うこととなります。当ファンドに組入れられる株式の価格は短期的または長期的に下落していく可能性があり、これらの価格変動または流動性に予想外の変動があった場合、重大な損失が生じる場合があります。</p> <p>（2）新興国市場投資リスク 当ファンドは、実質的に新興国市場への投資も行います。新興国市場への投資は先進国への投資と比較して価格変動、流動性、為替変動、政治要因等のリスクが高いと考えられています。また、情報の開示などの基準が先進国とは異なることから投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない場合があります。国有化、資産の収用、あるいは通貨の回金の制限等により、かかる国への投資はリスクを増大させることがあり、その結果、重大な損失が生じる場合があります。</p> <p>（3）為替変動リスク 当ファンドは、原則として為替ヘッジを行いませんので、投資対象国の通貨と日本円との間の変動の影響を受けます。外国為替相場の変動により投資を行う投資対象国の通貨建て資産の価格が変動し、これにより基準価額が変動し、損失を生じる場合があります。</p> <p>（4）流動性リスク 当ファンドは、流動性の低い資産に投資をする場合があります。市場規模や取引量が少ない場合、組入れ銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、重大な損失が生じる場合があります。</p>	

当ファンドは当社グループが平成18年に買収したPMA社とのシナジーを活用する、公募ファンドになります。さらに、当ファンドはアジア太平洋諸国（除く日本）のほかにも中東諸国にも投資するといった特色を有しています。当社グループはこれからもグループの力を結束して、顧客のニーズを把握し特色のある商品・サービスの提供に努めてまいります。

<当社グループに関するお問い合わせ先>
 スパークス・グループ株式会社 コミュニケーション推進室
 電話番号 03-5437-9700

<公募投信信託に関するお問い合わせ先>
 スパークス・アセット・マネジメント株式会社 事業開発部
 電話番号 03-5435-8200
 （ただし、スパークス・アセット・マネジメント株式会社は直接販売を行っておりませんので、ご注意ください。）

ご注意： 本お知らせは、弊社の事業内容をご理解いただくために、弊社のグループ会社がファンドの委託者として投資信託受益証券を発行する予定であることを公表した文書であり、投資勧誘を目的としたものではありません。
 また、本お知らせの情報は発表日現在のものであり変更される可能性があります。